

12月の家庭教育月間目標

おてつだいをしよう！

今年も残すところ1か月となりました。年末に向けて掃除をしていると、子どもたちがお手伝いをしてくれる機会が多くなると思います。お手伝いができたときに「ありがとう」「頑張ったね」などの感謝の気持ちを言葉で伝えていませんか？ また、大人同士が協力して家事などに取り組む姿を子どもたちにみってもらうことも大切です。そしてお手伝いの内容は、子どもたちの好きなことから始めると効果的です。

『はっけん！おてつだいやってみ隊』には、お手伝いを始めるきっかけや楽しく続けるヒントが、遊びを交えながらストーリー仕立てで紹介されています。

国立青少年教育振興機構 Web サイト →



お手伝いをするとこんな力が身につきます！

1. 時間の使い方が上手になります

家事を手伝うときに順番を考えたり並行して何かをこなしたりする経験が、時間を上手に使ったりコントロールしたりする力につながります。

2. 自分に自信がつかます

家族や地域の方から声をかけられたり、感謝されほめられたりする機会が増え、自分が必要とされていると感じることがができます。

3. 道徳観・正義感、自己肯定感が高まります

お手伝いをすることで、我慢したり、自分を認めたりすることができるようになります。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

奈良県立教育研究所

教育研究所Webサイト
家庭教育ページ

